

横浜型小中一貫教育

東山田中ブロック「やまたろう」

東山田中学校・山田小学校・東山田小学校・北山田小学校



「やまたろう」です

「平成24年度より、横浜市立小・中学校では、全142ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートしました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指します。

「やまたろう」が9年間で目指す姿

磨く

認め合う

つながる

共通目標

「小中一貫カリキュラムをもとに、自分を磨き、互いを認め合い、人とつながる児童・生徒を育みます」

やまたろうの組織

やまたろうトップ会議（4校の校長＋教務主任会）：方向性を考え、日程調整をします。

- ・4人の校長による、授業参観とランチミーティングを毎月実施



やまたろう研究推進委員会（4校の四部会長＋教務主任会）：活動目的を考え、内容を企画立案します。



授業研究部

合同授業研究を推進します。

- ・小中一貫カリキュラムの見直し
- ・中学校授業参観、教科研究会
- ・小学校授業参観、教科研究会
- ・合同教科部会

合同授業研究会→



生活指導部

情報を共有し、課題解決につなげます。

- ・児童生徒指導専任連携
- ・生活スタンダードの作成
- ・スクールカウンセラーとの連携

大木 聖子先生の
防災授業→



や
ま
た
ろ
う
四
部
会



特別活動部

児童生徒交流を推進します。

- ・合唱交流会
- ・部活動体験
- ・生徒会による中学校説明会



合唱交流会

健康安全部

防災教育、健康教育を推進します。

- ・小中同時避難訓練、防災授業の実施
- ・緊急地震速報を使った訓練の推進
- ・拡大学校保健委員会の推進